

1 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、創造的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える創造的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 評価の観点と内容および評価方法

	観 点	内 容	評価の方法
①	知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて表現方法を工夫している。	・アイデアスケッチ ・作品 ・学期末テスト
②	思考・判断・表現	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	・学習の記録（ふりかえり） ・アイデアスケッチ ・作品 ・ ・作品制作や鑑賞活動に取り組む姿勢
③	主体的に学習に取り組む態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・学習の記録（ふりかえり） ・作品・ファイルなどの提出物の内容 ・授業に臨む姿勢

3 学習のてびき

使用教材	教科書：美術①・美術①資料つくってみよう見よう（光村図書） 副教材：美術資料（秀学社）、スケッチブック、絵の具セット 紙ファイル（配布プリントをまとめるもの）	
学習方法	学校	<授業> ・授業の準備をしっかりとし、忘れ物がないようにしましょう。 ・課題の説明をよく聞き、課題の意図を理解し作品を作りましょう。 ・表現や鑑賞の活動に積極的に取り組みましょう。 ・道具を大切に扱い、後片付けをしっかりとしましょう。 ・提出物の期限を守り必ず提出しましょう。 <テスト> ・学習した内容を教科書・資料集・プリントを使って復習しましょう。
	家庭	美しいもの面白いものなどアイデアの種になるものを探しながら生活しよう。

4 年間計画 (1 年生)

3 学期制	学習内容	学びの目標
1 学期	オリエンテーション 作品鑑賞 レタリング 文字のデザイン 絵の具の使い方 ポスター制作	○構成や色彩などに着目し、印象などをとらえる。 ○描かれている人や情景、構図や色彩、作者の意図と工夫について考え、鑑賞する。 ○絵に描かれた世界、作者の意図と工夫などに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。 ○目的に応じてデザインされた文字の特徴を、形や色彩、構成などに着目して捉える。 ○生活の中にある文字の工夫を考えて、デザインの役割や働きについて見方を広げる。 ○自分の見方や感じ方を大切にして、文字のデザインを鑑賞する活動に楽しく取り組む。
2 学期	色の学習 和の文様 連続模様のデザイン 鑑賞会 デッサン	○色の持つ特性や働き、様々な技法を学び理解し、意図に応じて作品作りに活用する。 ○自然物や人工物などの形や色彩の特徴に着目し、美しさなどをとらえ、道具の扱い方を工夫して見通しをもって表す。 ○身近な自然物などの特徴やイメージ、使う場面などをもとに、形や色彩の構成を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 ○自然物の特徴などを生かして模様をデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。 ○描きたいものを形や色彩、光などから捉え、材料や用具を工夫して表す。 ○身近なものから感じ取ったことや考えたことをもとに主題を見つけ、自分なりに工夫して構想を練る。 ○自分の見方や感じ方を大切にして、身近なものを表したり、作品を鑑賞したりする活動に楽しく取り組む。
3 学期	共同制作 コマドリアニメーション 鑑賞会	○形や色彩、材料などからアニメーションの特徴をとらえ、意図に応じて工夫して表す。 ○アニメーションの効果を生かして表したいことをもとに主題を生みだし、自分なりに工夫して心豊かな表現の構想を練る。 ○仲間の考えから自分の見方や感じ方を深めながら、アニメーションをつくったり、鑑賞したりする活動に主体的に取り組む。

※年度当初の予定であり、授業の進捗状況などにより変更することがあります。